

2020年8月25日

SOMPOホールディングス株式会社

「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）2020」に選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）2020」に選定されました。

1. 「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）2020」について

経済産業省と東京証券取引所は共同で、東京証券取引所の上場会社の中から、デジタル技術を前提として、ビジネスモデル等を抜本的に変革し、新たな成長・競争力強化につなげていく「デジタルトランスフォーメーション（DX）」に積極的に取り組む企業を選定・公表しています。



DX銘柄2020
Digital Transformation

（ご参考）

- ・ 経済産業省：「DX銘柄2020」「DX注目企業2020」を選定しました
(<https://www.meti.go.jp/press/2020/08/20200825001/20200825001.html>)
- ・ 東京証券取引所：「デジタルトランスフォーメーション銘柄2020」の公表について
(<https://www.jpx.co.jp/news/1120/20200825-01.html>)

2. SOMPOホールディングスの取組み

SOMPOホールディングスは、「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現に向け、保険事業を基盤として、モビリティやヘルスケア、ソフトウェアプラットフォームなど幅広い領域においてAIやビッグデータなどの先端デジタル技術の活用を進めつつ、既存事業の枠にとらわれない将来を見据えた取組みも行っています。

※SOMPOホールディングスの取組事例の概要は別紙をご参照ください。

3. 今後について

SOMPOホールディングスは、今後もお客さまにとって「安心・安全・健康」な世界を目指し、先端デジタル技術の積極的な活用を通じて社会課題の解決を図り、レジリエントで持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上

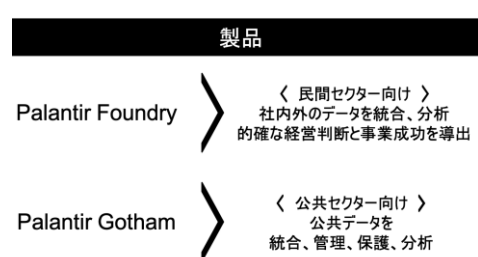
【別紙】SOMPOホールディングスの取組事例の概要

1. Palantir Japan の共同設立によるビッグデータ解析を通じた日本企業と社会における「安心・安全・健康」の実現

SOMPOホールディングスは2019年11月に米国 Palantir Technologies Inc. とビッグデータ解析ソフトウェアプラットフォーム事業を展開するテクノロジー会社 Palantir Technologies Japan 株式会社（以下「Palantir Japan」）を共同で設立しました。

Palantir Japan ではこれらのソフトウェアプラットフォームの提供を通じて、日本の大企業や公共機関が有するリスク対策や収益向上策などの経営上のさまざまな課題を解決するために、それらが保有するデータの統合・分析・運用を支援し、「安心・安全・健康」のサービスを提供することによってDXを推進していきます。

また、個人や企業の実世界での活動から取得される「リアルデータ」が日本企業の持つ強みの一つであると考えており、プライバシーや自由の強化およびデータのセキュリティを確保しつつ、そのデータの活用となる「リアルデータプラットフォーム」の構築についても検討を行っています。



2. 海外拠点との連携強化による世界的なオープンイノベーションの実現

2016年のSOMPO Digital Lab Silicon Valley 設立に続き、2018年10月にはSOMPO Digital Lab Tel Aviv を法人化。

SOMPO Digital Lab Tel Aviv では現地の特性である、ヘルスケア、Insurtech、サイバーセキュリティ等の分野におけるスタートアップ企業とのネットワークを構築し、グループ全体のデジタル化を加速させています。

これまでに15件以上の実証実験を実施し、サイバーセキュリティおよびヘルスケア関連の実サービスをリリースしており、日本国内にとどまらず海外企業と一体となったオープンイノベーションを実現し、DX推進の一翼を担っています。

